

# 泉中学校再編整備方針

平成28年11月18日 田原市教育委員会

## 1 はじめに

田原市教育委員会では、小中学校の規模適正化を図るため、平成26年12月に策定した学校全体配置計画に基づき学校再編に取り組んでいます。

泉中学校の統合については、学校の小規模化を回避するため、平成27年7月に泉中学校再編検討委員会を設置して地域の方々と協議を重ねてきました。

平成28年10月24日に泉中学校再編検討委員会委員長(泉校区コミュニティ協議会長)から、泉中学校再編検討委員会の協議結果に関する報告書が提出されました。

これらを踏まえ「泉中学校再編整備方針」を定めるものです。

## 2 泉中学校再編整備方針

- 統合の方式、実施時期及び統合校の位置
  - (1) 統合の方式  
泉中学校を赤羽根中学校へ統合する。
  - (2) 実施時期  
平成33年4月1日
  - (3) 統合校の位置  
赤羽根中学校(田原市赤羽根町出口107番地)

## 3 今後の進め方

### (1) 統合準備委員会

統合関係校の保護者、教員、校区関係者などで構成する統合準備委員会を設置し、「通学体制」「閉校記念行事」など、統合に向けた課題等について協議します。

### (2) 学校施設の整備

統合に当たって、必要な施設・設備の改善に努めます。

### (3) 遠距離通学への対応

遠距離通学となる生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行により通学支援します。

### (4) 学校施設の跡地利用

泉中学校の跡地等利用については、今後、地域の意見を尊重しつつ、その活用方法を検討します。

## 4 参考

平成33年度統合時の学校規模

区分	1年	2年	3年	合計
生徒数(人)	87	66	86	239
内訳 泉中学校(人)	21	20	39	80
赤羽根中学校(人)	66	46	47	159
学級数(学級)	3	2	3	8
特別支援学級(学級)		2		2

※生徒数については、平成28年5月1日現在の児童生徒数等を基に推計しました。